

市庁舎の整備に関する団体説明会における主な意見

※各団体説明会における意見交換の際に参加者から出た意見であり、団体としての意見ではない。

団体名	主な意見
大牟田商工会議所 実施日：6月25日 場所：大牟田商工会館	論点1：庁舎に求められる機能
	○職員が効率的に仕事できる環境、市民が分かりやすい配置となるような庁舎が望まれる。
	論点2：整備手法
	○建替えを進めるべき。 ○利便性の悪い本館を使い続けることは経済的でないため、残さなくてもよい。 ○本館の売却は考えられないか。
一般社団法人 大牟田青年会議所 実施日：7月10日 場所：大牟田商工会館	論点3：建替えの際の建設場所
	○市役所を含め、駅東地区全体を面的に整備することは考えられないか。 ○市有地での整備が望ましい。 ○学校跡地等の活用が考えられないか。 （費用が安く抑えられると考えられるため） ○現在の庁舎の近隣が望ましい。
	論点1：庁舎に求められる機能
	○災害発生時のことなどを考えると、安全性の確保が重要。 ○庁舎の中は分かりにくいいため、平常時の利便性の確保が大事。 ○費用や将来の負担等を考えなければ、市民が利用できる会議室やイベント広場等があると便利。 ○費用や将来の負担等を考えなければ、最先端の設備や機器を導入し、他都市から見学者が訪れるような建物が望ましい。
	論点2：整備手法
	○費用や将来の負担等を考えなければ、建替えが一番よい。 ○若い世代は、本館の歴史的価値やシンボル性を重要視していない。
	○移転建替えの場合には、本館は、旧商工会議所や港

団体名	主な意見
	<p>倶楽部のように、民間に売却して、残していくやり方もある。</p> <p>○本館を庁舎として利用しなくてもよい。</p> <p>○できるだけ市民の負担がかからないよう、経費を抑えながら、新庁舎を建設する必要がある。</p> <p>論点 3：建替えの際の建設場所</p> <p>○現在は立体駐車場が使いにくく、庁舎とも離れており、不便なため、費用や将来の負担等を考えなければ、広い敷地に平面の駐車場を庁舎と一体的に整備することが望ましい。</p>
<p>公益社団法人 福岡県 宅地建物取引業協会 県南支部</p> <p>実施日：7月11日 場 所：支部事務所</p>	<p>論点 1：庁舎に求められる機能</p> <p>○バリアフリーや分かり易さを考えると、駐車場がある側に正面入口や市民課等を配置した方が利便性は向上するのではないか。</p> <p>○太陽光パネル等の省エネ設備を導入してはどうか。</p> <p>論点 2：整備手法</p> <p>○20年後に更なる費用が見込まれる改修よりも、20年間で支払が完了できる新築の方がよい。</p> <p>○仮庁舎の設置は利便性が低下するため、やめた方がいい。駅周辺の空ビルの利用も考えられるが、市庁舎として利用できる建物は少ない。</p> <p>○空屋になるリスクを解消できるならば、マンションや商業施設等と収益物件と合築できないか。</p> <p>○人口が減るのに、大きな借金を抱えて建替えを行うことは考えられない。</p> <p>○人口が減り、税収も減ることが予想されるため、コンパクトな新庁舎をつくってもよいのではないか。</p> <p>○庁舎の整備により、市民の負担（税金）が上がるとますます大牟田に住む人が少なくなるため、市民負担を最小限に抑えるよう、整備手法を工夫する必要がある。</p> <p>○本館は残し、市役所業務ではなく、市のシンボルとして利用できる施設にしてはどうか。</p> <p>○「本館を観光施設にしては」との意見があるが、来訪者は多くはないと思う。</p>

団体名	主な意見
	<p>○利便性が悪く、使いにくい本館を残すことは、負の遺産を残すことになりかねない。</p>
	<p>論点 3 : 建替えの際の建設場所</p> <p>○自動車で来庁する市民が多いので、場所は現在地でなくてもいい。</p> <p>○新栄町の再開発に合わせ、現在の敷地を売却し、新栄町駅付近に庁舎を建設することは考えられないか。</p> <p>○笹林公園は、あまり公園として利用されていないため、移転候補地としては適切である。</p> <p>○大牟田は駅前広場がないので、現在地に公園を整備するのはよい。</p> <p>○学校の統廃合で使われなくなった小・中学校の敷地も候補地となるのではないか。</p>
<p>大牟田レディースモニター 実施日：7月13日 於：大牟田市役所</p>	<p>論点 1 : 庁舎に求められる機能</p> <p>○使いやすさ、分かりやすさ、待ち時間の短縮が求められる。</p> <p>○駐車場から直接市民課等の窓口に行けると便利。現在の駐車場が狭く、渋滞等の原因にもなっており、改善が必要。</p> <p>○市民課等の窓口とエレベーターが遠く不便であり対応が必要。</p> <p>○福岡市役所のようにイベント等を開催できる広場やカフェ等、市民も自由に利用できるスペースを設置して欲しい。</p> <p>○災害時に備え、ヘリポート等がほしい。</p> <p>○市民が憩える場所がほしい。</p>
	<p>論点 2 : 整備手法</p> <p>○庁舎の規模は、職員数やIT化による手続簡略化、将来の社会情勢等を見据えた数十年規模の時間軸で考えるべき。</p> <p>○建替えの場合、工期を分けて2棟建設し、行政需要や市民ニーズを踏まえて、その時代に合った利用方法を検討するとよいのではないか。</p> <p>○20年後に再度、整備手法を検討するならば、移転建</p>

団体名	主な意見
	<p>替えがよい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○高齢者も利用しやすい駐車場を整備してほしい。 ○新庁舎を立体駐車場と一体的に整備してほしい。 ○新庁舎の最上階を展望レストランやカフェなどにし、屋上を空中庭園にできないか。 ○本館は、大牟田には存在しない美術館などの文化的な施設として活用し、それと別に新庁舎を建設できないか。 ○本館を解体する場合は、本館の姿を模型として残すか、大型のタイル壁画や油絵等で残してほしい。 ○本館は存続してほしい。古きよきものを残しながら、他にない様なアイデアや工夫を凝らした新庁舎を建設し、歴史的建造物と近代的建造物の融合を新たな大牟田のシンボルにしてはどうか。 ○災害時のことを考えると、本館を解体して更地にしてもよい。 <p>論点 3：建替えの際の建設場所</p> <ul style="list-style-type: none"> ○豪雨災害が発生した場合に備え、建設場所は高台にある笹林公園が適切。
<p>大牟田経済倶楽部 実施日：7月20日 於：だいふく</p>	<p>論点 1：庁舎に求められる機能</p> <ul style="list-style-type: none"> ○熊本地震の教訓を生かし、災害発生時に備え、危険性が高い庁舎は、早急に耐震性能を確保することが必要。 <p>論点 2：整備手法</p> <ul style="list-style-type: none"> ○体育館等の公共施設と市庁舎を合築すれば、コスト縮減等が図られるのではないか。 ○人口が減少し、職員数も減るため、減築してもよいのではないか。 ○減築により耐震性を確保し、外付けでエレベーターを設置すれば、機能性も向上するのではないか。 ○庁舎等建設積立基金（約18.9億円）以外にも財源の確保を検討していくべきではないか。 <p>論点 3：建替えの際の建設場所</p> <ul style="list-style-type: none"> ○今後、学校再編も実施されるため、再編後の敷地を検討してもよいのではないか。